

# 位置情報ソリューションサービス“LBS”

Location Based Solution Services“LBS”

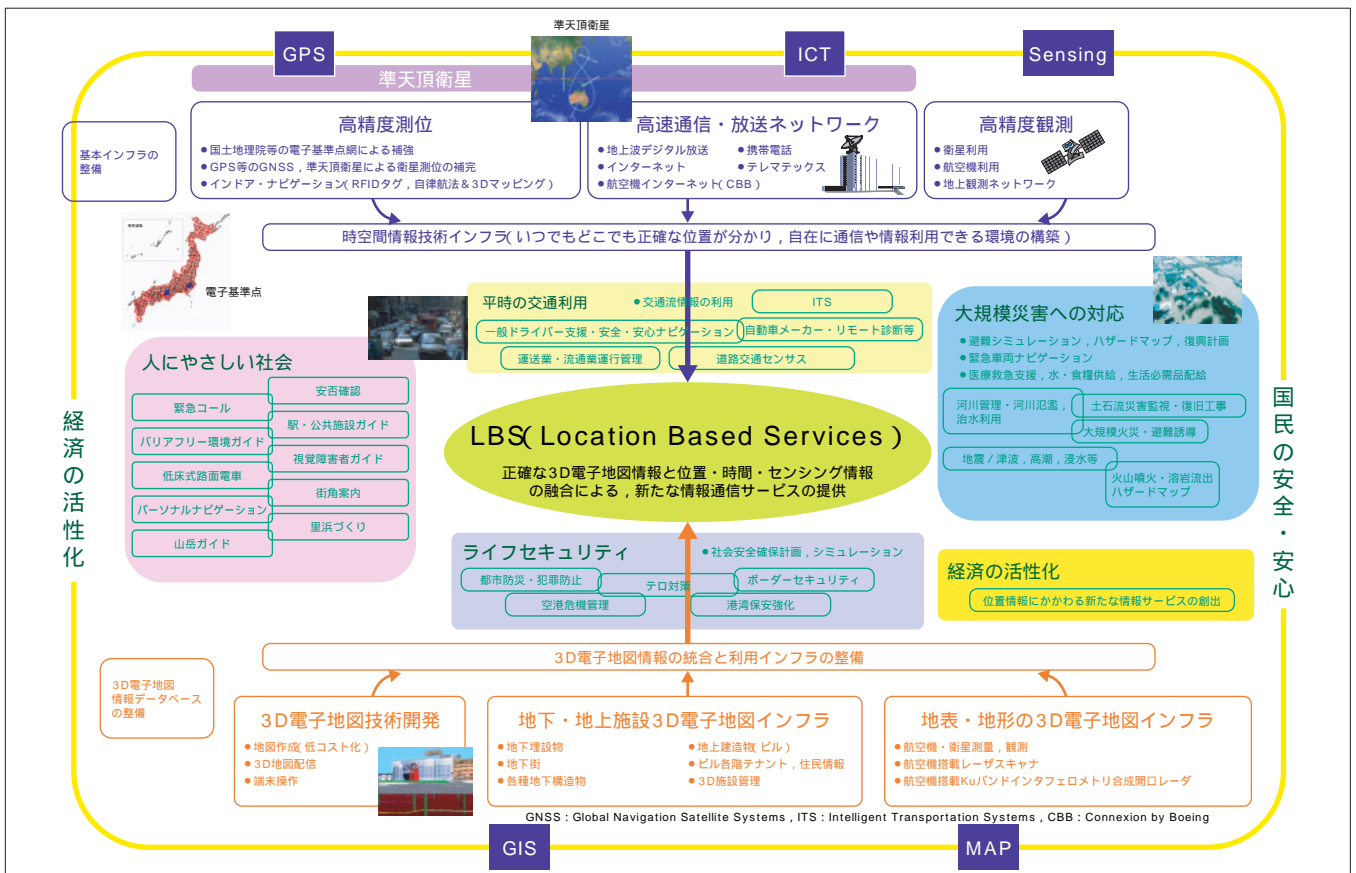
Kyousuke Hamazu, Jun Sawamoto, Tsutomu Iwahashi

## 要旨

地理情報にリアルタイムで位置情報とコンテンツ情報を融合し、モバイル通信技術を用いて防災、セキュリティ、交通等の様々な分野で利用するのがLBS( Location Based Services)である。LBSは、GPS( Global Positioning System)衛星が利用できる屋外のみならず、屋内を含むシームレス測位システム、高精度3次元空間データ等の社会基盤と、通信システム、端末・表示システム等の技術を統合したものである。LBSの特長は、位置依存性、リアルタイム性、ユビキタス性、統合性・包括性、メディア融合性等にある。LBS実現のためには、これらを統合した利用システム技術の開発、及び官民の協力によるインフラ作りが必要である。三菱電機では、既にサービスを開始している“PAS( Positioning Augmentation Services: 高精度測位サ

ービス)”や“COCO-DATES( 位置時間証明情報提供サービス)”事業と連携し、高精度3次元空間データの取得、3次元空間データ基盤、シームレス測位等の基盤分野を中心に取り組んでいる。LBSは、国土管理やナビゲーションなどに大きく採り入れられていくであろう。カーナビゲーションやGPS携帯電話の普及、日本版E911( 携帯電話を用いた高精度位置情報を伴う緊急通報システム)の2007年4月開始に伴う位置情報サービス等が注目されており、防災、安全・安心や効率・利便性、快適性の向上など、新しい付加価値を生み出すサービスへの期待は大きい。

当社では、長年培ってきたリモートセンシング技術、画像処理技術、通信技術を統合し、PASやCOCO-DATES事業と連動したLBS事業を始めつつある。



## 位置情報ソリューションサービス“LBS”

地理情報にリアルタイムで位置情報とコンテンツ情報を融合し、モバイル通信技術を用いて社会活動の広範な分野での利用を実現する新しい事業として、LBSを提案する。当社は、PASによる高精度測位と高精度3次元空間情報の融合に立脚したLBSを防災、セキュリティ、交通等の様々な分野で適用し、最先端統合サービスの提供を目指している。